

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

使用上の注意改訂のお知らせ

2020年6月

東和薬品株式会社

選択的セロトニン再取り込み阻害剤

セルトラリンOD錠25mg「トーフ」
セルトラリンOD錠50mg「トーフ」
セルトラリンOD錠100mg「トーフ」

《塩酸セルトラリン口腔内崩壊錠》

選択的セロトニン再取り込み阻害剤

セルトラリン錠25mg「トーフ」
セルトラリン錠50mg「トーフ」
セルトラリン錠100mg「トーフ」

《塩酸セルトラリン錠》

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたのでお知らせいたします。
今後のご使用に際しましては、改訂内容にご留意くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容 (_____: 追記)

| 改訂後 | | | 改訂前 | | |
|---|--|------------------------------------|---|--|------------------------------------|
| 3. 相互作用 1) 併用禁忌 (併用しないこと) | | | 3. 相互作用 1) 併用禁忌 (併用しないこと) | | |
| 薬剤名等 | 臨床症状・措置方法 | 機序・危険因子 | 薬剤名等 | 臨床症状・措置方法 | 機序・危険因子 |
| MAO阻害剤 セレギリン塩酸塩 エフピー ラサギリンメシル酸塩 アジレクト サフィナミドメシル酸塩 エクフィナ | 発汗、不穏、全身痙攣、異常高熱、昏睡等の症状があらわれることがある。なお、MAO阻害剤の投与を受けた患者に本剤を投与する場合、また本剤投与後にMAO阻害剤を投与する場合には、14日間以上の間隔をおくこと。 | セロトニンの分解が阻害され、脳内セロトニン濃度が高まると考えられる。 | MAO阻害剤 セレギリン塩酸塩 エフピー ラサギリンメシル酸塩 アジレクト | 発汗、不穏、全身痙攣、異常高熱、昏睡等の症状があらわれることがある。なお、MAO阻害剤の投与を受けた患者に本剤を投与する場合、また本剤投与後にMAO阻害剤を投与する場合には、14日間以上の間隔をおくこと。 | セロトニンの分解が阻害され、脳内セロトニン濃度が高まると考えられる。 |

2. 改訂理由

「相互作用 併用禁忌」の項 (自主改訂)

相互作用の相手薬剤と整合性をとるため、改訂いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報 (DSU) No.289 (2020年6月) に掲載の予定です。

最新添付文書は、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ (<http://www.pmda.go.jp>) 及び弊社「東和薬品医療関係者向けサイト」 (<https://med.towayakuhin.co.jp/medical/product/>) に掲載いたします。

製造販売元

東和薬品株式会社

大阪府門真市新橋町2番11号

【製品情報お問い合わせ先】

学術部DIセンター

☎0120-108-932